



PassAge

News Letter



いつも JAL PassAge コーポレートプランをご利用いただきありがとうございます。「PassAge News Letter」2025年秋号をお届けいたします。



SAP Concur Fusion Exchange 2025 Tokyo

出張・経費管理クラウドシステムの提供で国内トップシェアの株式会社コンカーが、世界最大級のバックオフィス部門向けイベント「SAP Concur Fusion Exchange 2025」を9月に開催し、PassAgeデスクが今回もイベントに参加しました。

今年のイベントテーマは、

『Big Data x AI Journey～比類のないAIが切り拓く次世代経営の革新～』です。

基調講演では、産業革命とAIが当たり前の時代に備える重要性が強調されました。世界でのAI・デジタル投資が急増する中、日本も遅れず対応が求められています。AIは単なる道具ではなく、人を支えるパートナーとして「どう使うか」が鍵です。過度な期待を避け、現実を見据えながら活用することが企業の生き残りに不可欠であり、変化に対応するためにスキルや知識の継続的なアップデートも必要だと述べられました。



では、実務はどう変わっていくのでしょうか？

⇒出張の手配や精算の処理を手作業ではなく、AIと会話しながらAIチャットで簡単にできるというデモの紹介がありました。SAP Concurでは2025年末までに日本語対応する「Joule」(ジュール)を導入することでした。一人一人の出張者だけではなく、総務や経理の担当もエラーが減り全体の作業が大幅に削減されます。更に今回のConcur Fusionに参加した各ベンダーが、出張データをビッグデータとして分析し、出張の傾向分析や経費削減の提案が行える将来像を示してくれました。

✧JAL PassAgeも新しい時代に対応し、未来に向けて改革を進めてまいります。✧

スポンサーセッションでは、三菱UFJニコス、富士通、コンカーの3社が『事例から紐解く、間接費改革の最適解とその応用と展望』をテーマに、事例とソリューションを通じて間接費改革の最適解と今後の展望について対談を行いました。



その中で三菱UFJニコスは、組み込み型金融サービス(Embedded Finance※1)にも注力しています。当サービスの代表例として、弊社が提供している「JAL PassAge」と「CPS」を取り上げていただきました。また、三菱UFJニコスは、自動経費精算やバーチャルカードによる安全管理を実現し、AIを活用した不正防止にも取り組んでいます。※1 エンドユーザーが自ら金融事業者にアクセスすることなく、普段利用している非金融事業者のサービスから利用できる金融サービス

News Letter 編集部より

7月に着任しました、伊藤と申します。

PassAgeの業務は初めてですが、これまで航空券業務やクレジットカード精算業務に携わってまいりました。これまでの経験を活かしながら、新しいことにも前向きに取り組んでおります。今後も皆さまに安心してご利用いただけるよう、グループメンバー一同、正確かつスピーディーな処理に努めてまいりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

PassAgeに着任しました
伊藤グループ長を紹介します。



株式会社JALサンライト PassAgeデスク

TEL 03-5796-1118 E-mail passage.info@jal.com

営業時間 9:30～12:00・13:00～17:00(土・日・祝日・年末年始休み)

Webサイト www.jal.co.jp/jp/ja/passage/

